

# 四半期報告書

(第85期第1四半期)

自 平成25年4月1日

至 平成25年6月30日

はごろもフーズ株式会社

## 表 紙

## 第一部 企業情報

## 第1 企業の概況

1 主要な経営指標等の推移	1
2 事業の内容	1

## 第2 事業の状況

1 事業等のリスク	2
2 経営上の重要な契約等	2
3 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析	3

## 第3 提出会社の状況

## 1 株式等の状況

(1) 株式の総数等	5
(2) 新株予約権等の状況	5
(3) 行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等	5
(4) ライツプランの内容	5
(5) 発行済株式総数、資本金等の推移	5
(6) 大株主の状況	5
(7) 議決権の状況	6

2 役員の状況	6
---------	---

## 第4 経理の状況

## 1 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表	8
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	10
四半期連結損益計算書	10
四半期連結包括利益計算書	11

2 その他	13
-------	----

## 第二部 提出会社の保証会社等の情報

[四半期レビュー報告書]

## 【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	東海財務局長
【提出日】	平成25年8月12日
【四半期会計期間】	第85期第1四半期（自平成25年4月1日至平成25年6月30日）
【会社名】	はごろもフーズ株式会社
【英訳名】	HAGOROMO FOODS CORPORATION
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 溝口 康博
【本店の所在の場所】	静岡県静岡市清水区島崎町151番地
【電話番号】	(054) 354-5000
【事務連絡者氏名】	常務取締役サービス本部長 後藤 佐恵子
【最寄りの連絡場所】	静岡県静岡市清水区島崎町151番地
【電話番号】	(054) 354-5000
【事務連絡者氏名】	常務取締役サービス本部長 後藤 佐恵子
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号） はごろもフーズ株式会社東京支店 （東京都調布市小島町一丁目32番2号 京王調布小島町ビル） はごろもフーズ株式会社名古屋支店 （愛知県名古屋市中区新栄町二丁目9番地 スカイオアシス栄） はごろもフーズ株式会社大阪支店 （大阪府大阪市都島区片町二丁目2番48号 J E I 京橋ビル）

## 第一部【企業情報】

### 第1【企業の概況】

#### 1【主要な経営指標等の推移】

回次	第84期 第1四半期連結 累計期間	第85期 第1四半期連結 累計期間	第84期
会計期間	自平成24年4月1日 至平成24年6月30日	自平成25年4月1日 至平成25年6月30日	自平成24年4月1日 至平成25年3月31日
売上高（千円）	19,298,497	18,757,613	73,371,650
経常損失（△）（千円）	△197,065	△11,183	△1,087,601
四半期純利益又は四半期（当期） 純損失（△）（千円）	△36,112	56,098	△2,601,148
四半期包括利益又は包括利益 （千円）	△354,673	△98,176	△1,820,117
純資産額（千円）	21,278,137	19,429,496	19,670,182
総資産額（千円）	49,905,873	49,517,157	47,369,515
1株当たり四半期純利益金額又は 1株当たり四半期（当期）純損失 金額（△）（円）	△1.92	2.98	△138.11
潜在株式調整後1株当たり四半期 （当期）純利益金額（円）	—	—	—
自己資本比率（％）	42.6	39.2	41.5

（注）1 当社は四半期連結財務諸表を作成しているため、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載していません。

2 売上高は消費税等は含みません。

3 潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益金額については、第84期連結会計年度および第84期第1四半期連結累計期間は、1株当たり四半期（当期）純損失金額であり、また、潜在株式が存在しないため記載していません。第85期第1四半期連結累計期間は、潜在株式が存在しないため記載していません。

#### 2【事業の内容】

当第1四半期連結累計期間において、当社グループ（当社および当社の関係会社）が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また主要な関係会社に異動はありません。

## 第2【事業の状況】

### 1【事業等のリスク】

平成25年3月期の有価証券報告書（平成25年6月27日提出）に記載の内容から重要な変更がないため、記載を省略しています。

### 2【経営上の重要な契約等】

当第1四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定または締結等はありません。

### 3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

#### (1) 業績の状況

当第1四半期連結累計期間における当社グループは、原料価格の高騰が続いている「ツナ」製品等の値上げや、販売費の圧縮、一般管理費の削減等、収益の改善に取り組みました。

また、野菜とシーチキンの相性の良さを訴求した「野菜をおいしくシーチキン」キャンペーンにより消費者の需要喚起に努めました。

以上の結果、売上高は187億57百万円（前年同期比2.8%減）、営業利益は△2億76百万円（前年同期は△4億22百万円）、経常利益は△11百万円（同△1億97百万円）、四半期純利益は56百万円（同△36百万円）となりました。

なお、当社グループは、食品事業およびこの付帯事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の開示は行っていないませんが、製品群別の販売動向は以下のとおりです。

（単位：千円、%）

製品群		前第1四半期		当第1四半期		増減		
		金額	構成比	金額	構成比	金額	率	
製品	家庭用食品	ツナ	7,865,312	40.8	7,919,685	42.2	54,373	0.7
		デザート	1,117,113	5.8	1,213,513	6.5	96,399	8.6
		パスタ&ソース	2,063,122	10.7	1,813,162	9.7	△249,960	△12.1
		総菜	1,838,594	9.5	1,713,262	9.1	△125,331	△6.8
		削りぶし・海苔・ふりかけ類	1,548,207	8.0	1,290,119	6.9	△258,088	△16.7
		ギフトセット・その他食品	1,089,509	5.6	1,023,551	5.4	△65,957	△6.1
		計	15,521,860	80.4	14,973,294	79.8	△548,565	△3.5
	業務用食品	3,125,575	16.2	3,134,695	16.7	9,119	0.3	
	ペットフード・バイオ他	498,817	2.6	472,003	2.5	△26,813	△5.4	
	計	19,146,252	99.2	18,579,993	99.0	△566,259	△3.0	
その他	152,245	0.8	177,620	1.0	25,375	16.7		
合計	19,298,497	100.0	18,757,613	100.0	△540,883	△2.8		

(注) 1. 上記金額は消費税等を含みません。

2. 前期まで「ツナ」に計上していた一部製品を、今期より「総菜」に変更しました。前年同期実績についても、当該分278,411千円を「ツナ」から「総菜」に組み替えています。

3. 前期まで「ギフトセット・その他食品」に計上していた一部製品を、今期より「削りぶし・海苔・ふりかけ類」に変更しました。前年同期実績についても、当該分66,762千円を「ギフトセット・その他食品」から「削りぶし・海苔・ふりかけ類」に組み替えています。

「ツナ」では、「野菜をおいしくシーチキン」キャンペーンを基軸に、「人参しりしりシーチキン」等のメニュー提案等、小売店での販促を強化・推進しました。これに加え、「ツナ」製品の値上げ発表後に消費者の購買意欲が高まり、売上高は前年同期比0.7%増加しました。

「デザート」では、他社輸入品の減少やテレビ等への露出増により、「朝から」シリーズの販売が好調に推移し、売上高は同8.6%増加しました。

「パスタ&ソース」では、「サラスパ」および「ポポロスパ結束」シリーズを冷製パスタのメニュー提案等で販促強化をはかりましたが、消費者への浸透が進まず、売上高は同12.1%減少しました。

「総菜」では、新製品の「いわしで健康」パウチシリーズが売上に寄与しましたが、「シャキッとコーン」の販売が安価な他社製品の攻勢を受け前年を下回り、売上高は同6.8%減少しました。

「削りぶし・海苔・ふりかけ類」では、新製品を追加発売した海苔製品の「かみきれ〜る」シリーズは伸長しましたが、「味付おかずのり」やふりかけ製品の「パパッとふりふり」等の販売が他社製品との競争激化により、売上高は同16.7%減少しました。

「ギフトセット・その他食品」では、一般贈答用ギフトはギフト専門店への販売が順調に推移しましたが、メモリアルギフトの主要取引先での販売が低迷し、売上高は同6.1%減少しました。

「業務用食品」では、大手CVS・外食ユーザーにおいて新規メニューの採用が増え、売上高は同0.3%増加しました。

「ペットフード・バイオ他」では、ペットフードの国産製品は販売が好調に推移しましたが、同輸入品の販売が低迷し、売上高は同5.4%減少しました。

(2) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第1四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

(3) 研究開発活動

当第1四半期連結累計期間におけるグループ全体の研究開発活動の金額は、45,857千円です。なお、当第1四半期連結累計期間において、当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

### 第3【提出会社の状況】

#### 1【株式等の状況】

##### (1)【株式の総数等】

###### ①【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	82,600,000
計	82,600,000

###### ②【発行済株式】

種類	第1四半期会計期間末 現在発行数(株) (平成25年6月30日)	提出日現在発行数(株) (平成25年8月12日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
普通株式	20,650,731	20,650,731	東京証券取引所 (市場第二部)	単元株式数 1,000株
計	20,650,731	20,650,731	—	—

##### (2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

##### (5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
平成25年4月1日～ 平成25年6月30日	—	20,650,731	—	1,441,669	—	942,292

##### (6)【大株主の状況】

当四半期会計期間は第1四半期会計期間であるため、記載事項はありません。



(7) 【議決権の状況】

当第1四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日（平成25年3月31日）に基づく株主名簿による記載をしています。

① 【発行済株式】

平成25年6月30日現在

区分	株式数（株）	議決権の数（個）	内容
無議決権株式	—	—	—
議決権制限株式（自己株式等）	—	—	—
議決権制限株式（その他）	—	—	—
完全議決権株式（自己株式等）	（自己保有株式） 普通株式 1,817,000	—	—
完全議決権株式（その他）	普通株式 18,727,000	18,727	—
単元未満株式	普通株式 106,731	—	1単元（1,000株）未満の株式
発行済株式総数	20,650,731	—	—
総株主の議決権	—	18,727	—

② 【自己株式等】

平成25年6月30日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 （株）	他人名義 所有株式数 （株）	所有株式数 の合計 （株）	発行済株式総数 に対する所有株 式数の割合（%）
（自己保有株式） はごろもフーズ株式会社	静岡市清水区島崎町151	1,817,000	—	1,817,000	8.80
計	—	1,817,000	—	1,817,000	8.80

（注）第1四半期会計期間末日現在の自己株式数は1,819,035株です。

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

## 第4【経理の状況】

### 1. 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）にもとづいて作成しています。

### 2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定にもとづき、第1四半期連結会計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）および第1四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、監査法人双研社による四半期レビューを受けています。

1 【四半期連結財務諸表】  
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	872,361	873,294
受取手形及び売掛金	12,020,777	13,479,905
商品及び製品	6,048,312	6,709,761
仕掛品	146,728	129,337
原材料及び貯蔵品	3,235,909	3,865,581
その他	2,227,907	2,116,828
貸倒引当金	△1,586	△1,627
流動資産合計	24,550,410	27,173,081
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,867,268	4,777,476
土地	4,618,598	4,582,611
その他（純額）	3,006,105	2,960,798
有形固定資産合計	12,491,971	12,320,886
無形固定資産		
	359,246	352,827
投資その他の資産		
投資有価証券	9,669,584	9,394,303
その他	322,752	298,158
貸倒引当金	△24,448	△22,101
投資その他の資産合計	9,967,887	9,670,361
固定資産合計	22,819,104	22,344,075
資産合計	47,369,515	49,517,157
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,947,596	14,473,454
短期借入金	3,400,000	2,000,000
1年内返済予定の長期借入金	1,340,000	1,480,000
未払金	4,513,379	2,698,261
未払法人税等	9,262	2,907
売上割戻引当金	23,277	207,960
販売促進引当金	4,954	1,160,922
賞与引当金	328,602	498,369
その他	569,307	574,197
流動負債合計	22,136,379	23,096,072
固定負債		
長期借入金	1,560,000	3,120,000
退職給付引当金	698,435	704,874
役員退職慰労引当金	626,378	633,147
資産除去債務	16,463	16,545
その他	2,661,676	2,517,020
固定負債合計	5,562,952	6,991,588
負債合計	27,699,332	30,087,660

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,441,669	1,441,669
資本剰余金	942,429	942,429
利益剰余金	15,384,437	15,299,290
自己株式	△2,149,064	△2,150,328
株主資本合計	15,619,471	15,533,060
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,372,584	4,115,555
繰延ヘッジ損益	119,618	71,290
為替換算調整勘定	△441,491	△290,410
その他の包括利益累計額合計	4,050,711	3,896,435
純資産合計	19,670,182	19,429,496
負債純資産合計	47,369,515	49,517,157

## (2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

## 【四半期連結損益計算書】

## 【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
売上高	19,298,497	18,757,613
売上原価	13,037,553	13,126,652
売上総利益	6,260,943	5,630,960
販売費及び一般管理費	6,683,615	5,907,707
営業損失(△)	△422,671	△276,746
営業外収益		
受取利息	100	60
受取配当金	87,583	119,668
持分法による投資利益	14,565	21,045
受取手数料	90,132	107,998
その他	58,344	55,693
営業外収益合計	250,725	304,465
営業外費用		
支払利息	11,462	11,931
売上債権売却損	3,874	3,696
貸貸収入原価	3,601	17,001
たな卸資産処分損	393	—
その他	5,787	6,272
営業外費用合計	25,119	38,902
経常損失(△)	△197,065	△11,183
特別利益		
固定資産売却益	449	67,502
投資有価証券売却益	—	13,011
補助金収入	174,035	—
特別利益合計	174,484	80,513
特別損失		
固定資産除却損	11,861	6,396
投資有価証券売却損	—	3,748
投資有価証券評価損	202	—
ゴルフ会員権売却損	—	1,000
特別損失合計	12,064	11,144
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△34,644	58,185
法人税等	1,467	2,086
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△36,112	56,098
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△36,112	56,098

【四半期連結包括利益計算書】  
【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△36,112	56,098
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△307,405	△257,028
繰延ヘッジ損益	△42,848	△48,328
持分法適用会社に対する持分相当額	31,692	151,081
その他の包括利益合計	△318,561	△154,275
四半期包括利益	△354,673	△98,176
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△354,673	△98,176
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

**【注記事項】**

(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりです。

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
減価償却費	377,215千円	298,195千円

(株主資本等関係)

I 前第1四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日）

配当に関する事項

配当金支払額

平成24年6月28日の第83期定時株主総会において、次のとおり決議しています。

・普通株式の配当に関する事項

(イ) 配当金の総額	141,254千円
(ロ) 1株当たり配当額	7円50銭
(ハ) 基準日	平成24年3月31日
(ニ) 効力発生日	平成24年6月29日
(ホ) 配当の原資	利益剰余金

II 当第1四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日）

配当に関する事項

配当金支払額

平成25年6月27日の第84期定時株主総会において、次のとおり決議しています。

・普通株式の配当に関する事項

(イ) 配当金の総額	141,246千円
(ロ) 1株当たり配当額	7円50銭
(ハ) 基準日	平成25年3月31日
(ニ) 効力発生日	平成25年6月28日
(ホ) 配当の原資	利益剰余金

(セグメント情報等)

**【セグメント情報】**

前第1四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日）および当第1四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日）

当社グループは、食品事業およびこの付帯事業の単一セグメントのため、記載を省略しています。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額又は1株当たり四半期純損失金額の算定上の基礎は、以下のとおりです。

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
1株当たり四半期純利益金額又は1株当たり四半期純損失金額(△)	△1円92銭	2円98銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額又は四半期純損失金額(△)(千円)	△36,112	56,098
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る四半期純利益金額又は四半期純損失金額(△)(千円)	△36,112	56,098
普通株式の期中平均株式数(株)	18,833,946	18,832,281

(注) 当第1四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していません。なお、前第1四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、1株当たり四半期純損失金額であり、また、潜在株式が存在しないため記載していません。

2【その他】

該当事項はありません。



## 第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

# 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年8月8日

はごろもフーズ株式会社

取締役会 御中

監査法人双研社

代表社員  
業務執行社員 公認会計士 木本 恵輔 ㊞

代表社員  
業務執行社員 公認会計士 貴志 豊 ㊞

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているはごろもフーズ株式会社の平成25年4月1日から平成26年3月31日までの連結会計年度の第1四半期連結会計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

## 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

## 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

## 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、はごろもフーズ株式会社及び連結子会社の平成25年6月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する第1四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

## 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- (注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。
2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。